

## 香芝市自動車駐車場概要

## 1 指定管理対象施設

## (1) 一時利用

所 在 地	奈良県香芝市瓦口 2 1 5 9 番、2 1 6 0 番
収 容 台 数	6 2 台（障害者用 2 台、軽自動車用 6 台）
施 設 面 積	1, 6 9 2 m <sup>2</sup>
構 造	屋外駐車場（屋根なし）

## (2) 月ぎめ利用

所 在 地	奈良県香芝市瓦口 2 1 6 9 番の一部
収 容 台 数	1 8 台
施 設 面 積	6 1 8. 5 7 m <sup>2</sup> のうち 4 3 9 m <sup>2</sup>
構 造	屋外駐車場（屋根なし）

第 6 号様式

共同企業体等構成団体表

1 共同企業体等名称 タイムズグループ

2 代表となる法人等

所 在 地 東京都品川区西五反田二丁目 20 番 4 号

名 称 タイムズ 24 株式会社

代表者氏名 代表取締役社長 西川 光

3 構成団体となる法人等

(構成団体)

所 在 地 東京都品川区西五反田 2 丁目 20 番 4 号

名 称 タイムズサービス株式会社

代表者氏名 代表取締役社長 川崎 計介

第 5 号様式

法人等概要書

名 称	タイムズ 2 4 株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 西川 光一
所 在 地	東京都品川区西五反田二丁目 2 0 番 4 号
ホームページアドレス	<a href="https://www.times24.co.jp/">https://www.times24.co.jp/</a>
設 立 年 月 日	2010 年 12 月 24 日
資本金又は基本財産	2024 年 10 月 31 日現在 100,000 千円
従 業 員 数	2024 年 10 月 31 日現在 755 名
経 営 理 念	<p>パーク 2 4 グループは、日常に当たり前にある「快適さ」や、世の中になかった新しい「快適さ」を届けることで、そこに住み、そこに生きる人々や街、社会が、より豊かに、より魅力溢れるものになるよう挑戦を続けていきます。</p> <p>お客様との相互理解を深め、人々に、時代に求められている「快適さ」を実現し、社会の持続的発展に貢献する。この考えのもと、全てのステークホルダーの期待に応えてまいります。</p>
運 営 方 針	<p>パーク 2 4 グループ(以下、当社グループという)は、グループ理念に「時代に応える、時代を先取る快適さを実現する。」を掲げ、当社グループはクルマをとめる場所を提供する駐車場サービスと、クルマをより便利な移動体として提供するレンタカー・カーシェアリングサービスを核とした事業を展開しています。多くの人々にとって移動に関するサービスがもっと便利で快適になる環境を整備するため、駐車場サービスを含めたあらゆるモビリティサービスの拡大および拡充を推進していくと同時に、全てのステークホルダーと信頼関係を構築することで、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。</p>

	<p>さらに、当社グループのモビリティサービスの拡大および拡充は、それ自体が駐車場不足の解消や交通渋滞の緩和、温室効果ガスの削減といった環境および社会課題の解決の一助となり、ひいては持続可能な社会につながると考えています。以上のことから、当社グループは、最も重視する経営指標として経常利益の二桁成長を掲げています。</p>
業 務 内 容	<p>駐車場事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間貸駐車場（タイムズパーキング）の運営・管理</li> <li>・ 駐車場管理の受託</li> <li>・ 月極駐車場の運営</li> <li>・ 予約制駐車場の運営</li> </ul>
主 な 事 業 の 実 績	<p>タイムズ駐車場 19,355 件、682,102 台</p> <p>管理受託 747 件、91,478 台</p> <p>月極駐車場（管理受託含む）3,474 件、65,109 台</p> <p>（2025 年 8 月末現在）</p> <p>【駐車場実績】</p> <p>近鉄大和高田駅前、田原本駅前南自動車駐車場、 明石市立明石駅前立体駐車場、神戸市舞子駅前駐車場 西宮市立北口駐車場、大阪市立西横堀駐車場</p>

#### 備考

- 1 法人等の概要パンフレット等を添付すること。
- 2 記載内容が欄内に収まらないときは、別途資料を添付しても差し支えない。

**TIMES24 CO.,LTD.**

タイムズ24株式会社 | 会社案内



**PARK24 GROUP**

**We make life better**

当たり前になる快適さを、次々と。

## 社長メッセージ

私たちタイムズ24は「時代に応える、時代を先取る快適さを実現する。」をグループ理念に掲げるパーク24グループの一員として、安全・安心・便利にご利用いただける駐車場サービスを提供しています。日常に当たり前にある「快適さ」や、世の中になかった新しい「快適さ」を届けることにより、そこに住み、そこに生きる人々や街、社会が、より豊かに、より魅力溢れるものになると考えています。

2024年には、パーク24グループは「2035年中長期ビジョン『モビリティサービスプラットフォームへの進化』」を策定し、これまで築いてきた「人(会員)・クルマ(モビリティ)・街(目的地)・駐車場」の4つのネットワークを起点に、新たなモビリティサービス・インフラを重層的に展開する、社会にとって必要不可欠な存在を目指すことを発表いたしました。

中長期ビジョンの実現に向けてタイムズ24は、「タイムズパーキング100万台に向けた新規開発加速」と「サービス進化による利便性向上・収益最大化」を軸に着実に規模を拡大しつつ、持続的な成長に向けたサービス進化を加速してまいります。

カメラで車両の入出庫管理を行うカメラ式駐車場の開発やAI活用などのDX化、スマートフォンアプリ機能の拡充によるキャッシュレス化の推進など、より簡単な入出庫や支払いが可能な次世代駐車場サービスの構築を進めています。今後もカメラ式駐車場の開発をさらに強化し、精算機レスのキャッシュレス駐車場をはじめとした利便性の高い駐車場へと進化させていきます。

私たちはこれからも、地域や街の活性化の一助となるべく、ステークホルダーの皆様のご期待に応えられるよう取組んでまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

タイムズ24 株式会社  
代表取締役社長

西川 光一





# 時代に応える、時代を先取る快適さを実現する。

パーク24グループは、日常に当たり前にある「快適さ」や、世の中になかった新しい「快適さ」を届けることで、そこに住み、そこに生きる人々や街、社会が、より豊かに、より魅力溢れるものになるよう挑戦を続けていきます。お客様との相互理解を深め、人々に、時代に求められている「快適さ」を実現し、社会の持続的発展に貢献する。この考えのもと、全てのステークホルダーの期待に応えてまいります。

03

## ■ グループ体制





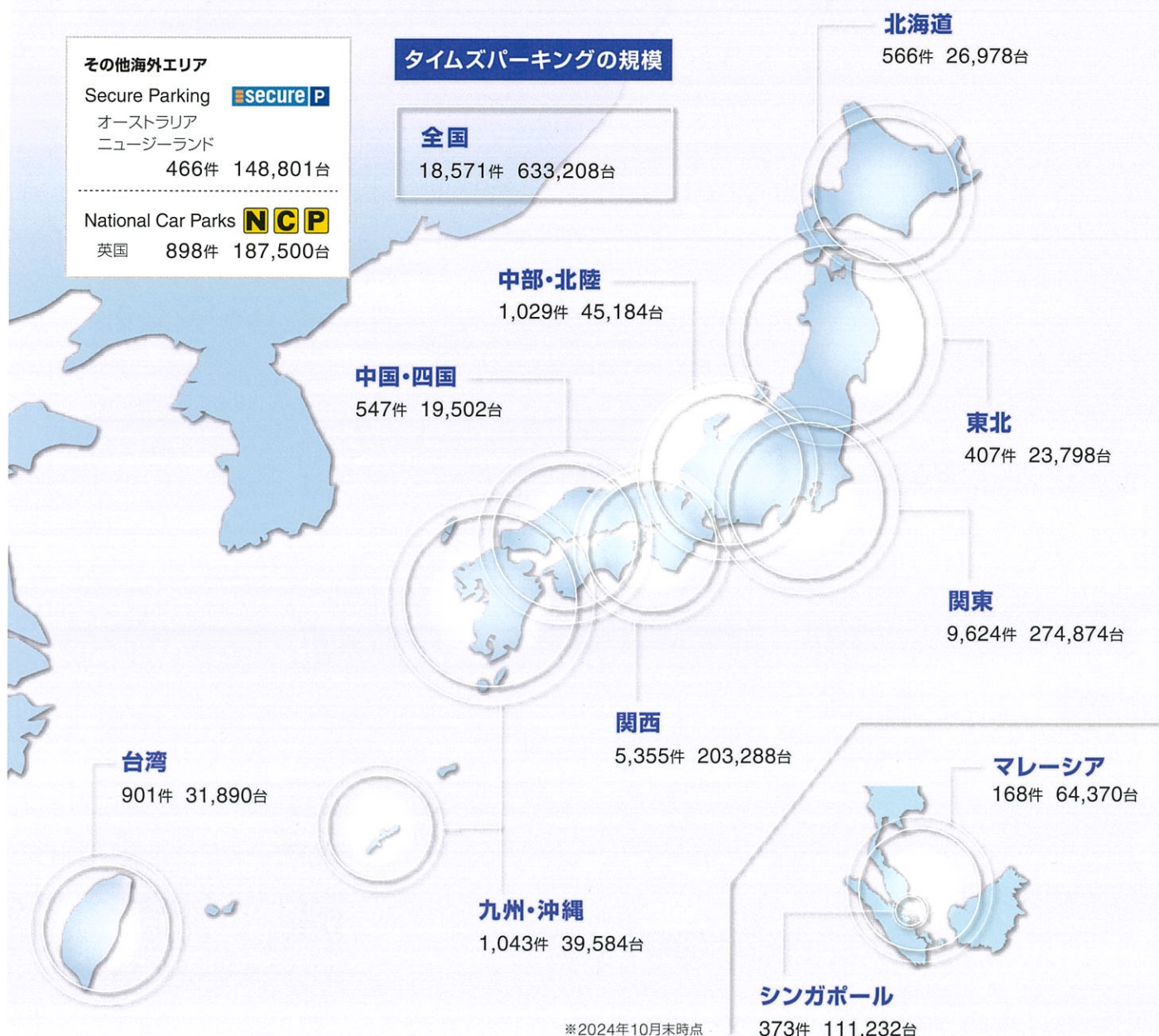
## タイムズ24の事業



1991年12月に24時間無人時間貸駐車場第1号物件をオープンしました。現在では、街なかにある遊休地のほか、商業施設やオフィスビル、公共施設等に付帯する駐車場をタイムズパーキングとして運営し、全国18,571カ所で展開しています。また、タイムズパーキングにとめて電車に乗り換えると優待が受けられる「交通ICパーク&ライド」やタイムズパーキングの事前予約、スマホひとつでの精算が可能なアプリ内決済機能など様々な駐車場関連サービスを充実させることで、パーク24グループが提供するサービスのシームレス化を推進しています。

04

タイムズ24の事業





## 進化していくタイムズパーキング



当社グループでは次世代駐車場の開発に注力し、利便性と効率性を追求しています。車両ナンバー認証カメラを活用したゲートレス駐車場では、スムーズな入出庫とキャッシュレス精算が可能となり、ユーザーの利便性が向上に向けて日々取組んでいます。

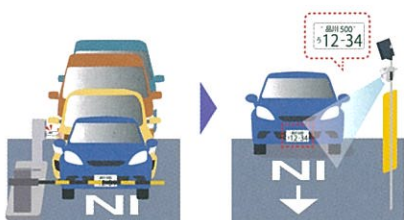
### ■ 安定運営の実現に向けて

サービス進化を遂げていくためにはお客様への利便性向上が必要不可欠です。そこで当社グループでは自社開発精算機タイムズタワーの設置や車番認証カメラを活用した駐車場の拡大を図ることで、より簡単に入出庫や精算が可能な次世代駐車場サービスの構築、展開をすることで持続的な成長をしてまいります。



## 【 オーナー様、利用者様にとってより安全で利便性の高いカメラ式駐車場 】

#### 入出庫渋滞の緩和



発券や精算行為に起因する入出庫渋滞を緩和

#### 入出庫時の寄り付き事故防止



機器を最小限にしたことで、精算機への寄り付きや衝突などの場内事故削減

#### 場内セキュリティの向上



カメラ管理によりセキュリティ面向上。防犯、ゴミ問題、事故への対応

#### 騒音対策



入出庫時にロック板へ乗り上げた際の接触音が無く、近隣住民にも配慮した駐車場

#### 多様な精算方法



現金、クレジットカード、電子マネー、QRコード決済等、利用者様に合わせた決済方法をご用意。スマホ精算で車内からの決済も可能

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

#### 駐車券レスで券紛失リスクゼロ



カメラ式駐車場では基本的に駐車券は不要。紛失のリスクや車内に取りに戻るなどのストレス削減

オーナー様のメリット × 利用者様のメリット ➡ 安定運営の実現

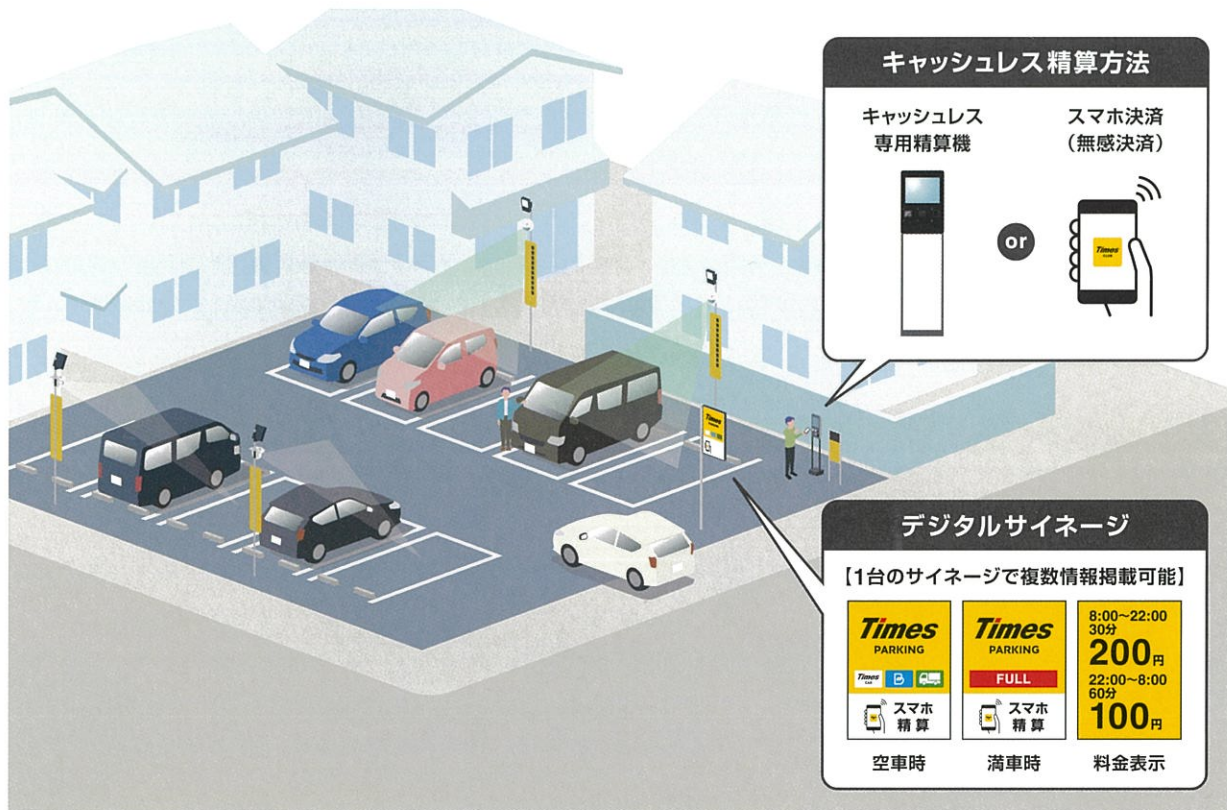


## タイムズパーキングが目指す未来

時代の変化に合わせ、利用者様にとって便利で使いやすい駐車場を目指しています。

特に会員アプリやキャッシュレスなどのICTを活用した次世代駐車場の開発にも力を入れております。

### ■ キャッシュレス専用、アプリ会員は無感決済可能な駐車場



### 無感決済で精算行為が不要に



## タイムズパーキング キャラバン



イベント等の臨時駐車場に向けた新たな移動式駐車場管理運営サービスです。フラップやゲート機器を設置しないキャッシュレス専用の移動式駐車場サービスで、駐車場に設置した車番認証カメラにより車両ナンバーを撮影し、駐車車両を管理する新しいタイプの時間貸駐車場になります。1日～運営可能で最短数時間で設置、退去ができます。ソーラーや通信アンテナを搭載しているので電源や電波が不安定な場所でも設置可能です。利用者は出庫前に事前精算機や専用アプリでご自身の車両ナンバーを入力することで精算できます。



栃木県 益子市「益子陶器市」



## 万全のサービス体制



タイムズパーキングの管理・メンテナンスはパーク24グループ内で行っています。トラブルが発生した際にも迅速な対応ができるようコンタクトセンターおよびサービススタッフ体制を整備し、24時間365日ご安心いただける駐車場管理を実現します。

清掃業務

タイムズ  
サービス

定期的に駐車場清掃を実施し、常にきれいな駐車場を維持

場内  
カメラ

タイムズ  
コミュニケーション

駐車場の状況をリアルタイムで確認する事ができ、映像を見ながらの遠隔対応によりお客様への迅速な対応も可能（ロケーションによって設置）

コンタクト  
センター

タイムズ  
コミュニケーション

コンタクトセンター（コールセンター）が24時間体制で対応

集金業務

タイムズ  
サービス

駐車場を巡回し、集金

保守業務

タイムズ  
サービス

定期的に巡回・保守作業を行い、機器トラブルを未然に防止

緊急対応

タイムズ  
サービス

トラブルが発生した場合、お客様をお待たせしないよう、スタッフが現場へ急行

有人管理

タイムズ  
サービス

大型商業施設などでは、必要に応じてスタッフが常駐し、駐車場の快適環境を維持





## グループ会社の取組み



パーク24グループでは駐車場サービスの他にもモビリティサービスや会員サービスなどを展開しています。個人のお客様から法人のお客様まで幅広く当社グループのサービスをご利用いただけるようグループ全体で取組んでいます。

### ■ カーシェアリング 「タイムズカー」



全国のタイムズパーキングを活用し、47都道府県でステーションを展開。ガソリン代・保険料込みで※15分220円から、24時間365日いつでも利用できる無人のクルマ貸出サービスです(会員制)。利用の3分前まで予約可能。予約時間にクルマへ行き、会員カードをかざす、もしくはアプリのドア解錠機能によってすぐにご利用いただけます。 ※金額は2024年10月末時点



### ■ レンタカー 「タイムズカーレンタル」



最短6時間から、誰でも利用できるクルマの貸出サービスです。乗用車からマイクロバス、トラックまで多様な車種を提供するとともに、様々なオプションサービスを用意しています。また、日本全国の主要な空港・新幹線停車駅を網羅、スピーディーなアクセスをサポートしています。



### ■ タイムズクラブ(個人のお客様)

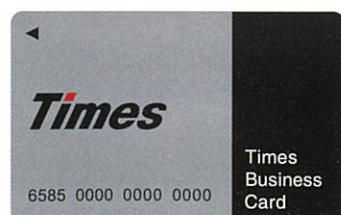


タイムズクラブは、クルマを運転する皆様にお得で便利なサービスを提供する入会金・年会費無料の会員制サービスです。パーク24グループサービスをご利用いただくことで、タイムズポイントがたまり、たまったポイントはグループサービスの利用料へ充当できるほか、商品券や商品等に交換することができます。

### ■ タイムズビジネスサービス(法人のお客様)



全国にあるタイムズパーキング・カーシェアリング・レンタカーの3サービスをご利用いただけるタイムズビジネスカード。クルマの利用時間や必要台数など、法人様のニーズに適したサービス・プランをご用意しています。



#### キャッシュレス精算

全国のタイムズパーキングがキャッシュレスで利用可能です。



#### 月額基本料金 0円

全国のタイムズカーが月額基本料金無料で利用可能です。



#### レンタカー基本料金 法人特別料金

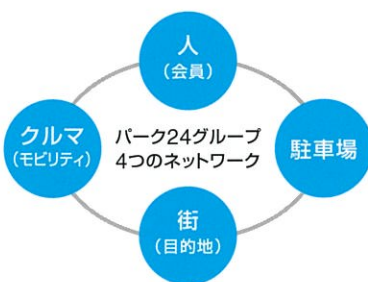
全国の店舗でタイムズカーレンタルの法人特別料金が適用されます。



# 2035年ビジョン/ 2030年中期経営計画

2024年にパーク24グループとして、「2035年中長期ビジョン『モビリティサービスプラットフォームへの進化』」を策定しました。ビジョン達成に向け、駐車場事業会社としては以下基本方針を策定しました。

グループ理念「時代に応える、時代を先取る快適さを実現する。」



2030年 テーマ

4つのネットワークの拡大・進化・融合

2035年 ビジョン

モビリティサービスプラットフォームへの進化

2027年10月期 中期経営計画

事業戦略

財務・株主還元戦略

- ▶ 2025年10月期から3年間は  
中長期ビジョンの実現に向けた準備期間と位置づけ
- ▶ サービスの拡大・進化・融合にかかる投資を積極的に行う

## 国内駐車場事業 基本方針

タイムズパーキング100万台に向けて新規開発加速

質の伴った拡大、  
更なるネットワークの強化を図る

サービス進化による利便性向上・収益拡大化

カメラ式・タイムズタワー精算機・アプリ・  
キャッシュレスなど、ICTを活用した進化

着実に規模を拡大しつつ、持続的な成長に向けたサービス進化を加速

## 国内駐車場事業 KPI

- ▶ 2027年10月期 売上高 2,172億円・事業利益 373億円 → カメラ式駐車場への転換、タイムズタワー精算機設置等を加速
- ▶ 2027年10月期 タイムズパーキング新規開発 2,000件 → 筋肉質化した事業体質を維持しつつ開発を徐々に加速、  
年2,000件開発へ回帰

売上高・事業利益(億円)

(下段:前期比)

	2024/10月期	2025/10月期	2026/10月期	2027/10月期
	実績	計画	計画	計画
売上高	1,823	1,960 (107.5%)	2,061 (105.2%)	2,172 (105.4%)
事業利益	363	363 (99.8%)	370 (101.9%)	373 (100.8%)






タイムズパーキング運営件数・新規開発件数(件)







持続可能な企業成長および企業価値の向上を目指すために、パーク24グループが取り組むべき5つのマテリアリティ（経営上の重要課題）は以下の通りです。

マテリアリティ		テーマ
	持続可能な地球環境への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温室効果ガス排出量削減への貢献</li> <li>● 資源の有効利用</li> </ul>
	安全なモビリティ・交通インフラサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2035年中長期ビジョンおよび2027年10月期中期経営計画</li> </ul>
	快適な社会を実現するイノベーション	
	企業成長に必要な多様な人材の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多様な人材の活躍推進と人材育成</li> <li>● 従業員の健康増進</li> </ul>
	強固な経営基盤の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 持続可能なサプライチェーンの構築</li> <li>● コーポレート・ガバナンスの充実／コンプライアンスの遵守</li> </ul>

## 社会への取り組み

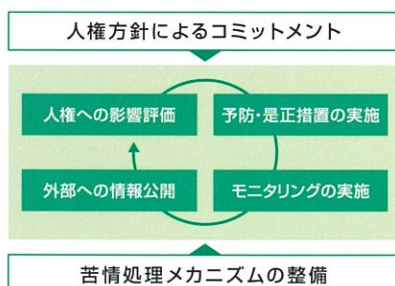
### 循環経済型ビジネスの推進



パーク24グループの駐車場サービスは「場所」を、モビリティサービスは「クルマ」をシェアリングするサービスです。シェアリングサービスは、各サービスの稼働を高めることで付加価値を最大化するビジネスモデルであるため、サービスモデルそのものが循環経済型ビジネスモデルとなっています。循環経済型ビジネスは、今後の持続可能な環境や社会に求められており、各サービスのネットワーク拡大は環境負荷低減に貢献しています。

## 人権尊重の取り組み

### 人権デューディリジェンス<sup>※</sup>の実施



パーク24グループはグループ人権方針を定めています。2022年10月期からは、事業活動によって影響を受ける人々の人権を尊重するために、人権デューディリジェンス<sup>※</sup>を実施しています。国内グループ会社の従業員において、企業が尊重すべき25分野を人権リスクと特定し、深刻度と発現可能性を分析・評価をした結果、いずれの人権リスクも低い評価となりました。

<sup>※</sup>人権デューディリジェンス:企業が人権を侵害するのを避け、侵害による被害者を救済するためにとるべき手段のこと

## 責任ある調達

### CSR調達アンケート(SAQ)の実施



パーク24グループは、事業活動に合わせたサプライチェーン・マネジメントを通し、サプライチェーンにおけるサステナビリティを推進していくことが重要だと認識しています。グループ調達方針および調達ガイドラインの策定に加え、2022年10月期より実施しているCSR調達アンケート(SAQ)等を通してお取引先様とのコミュニケーションを図りながら、持続可能なサプライチェーン構築を推進していきます。

**タイムズ24株式会社**  
[www.times24.co.jp](http://www.times24.co.jp)

第 5 号様式

法人等概要書

名 称	タイムズサービス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 川崎 計介
所 在 地	東京都品川区西五反田二丁目 2 0 番 4 号
ホームページアドレス	<a href="http://www.timesservice.co.jp/">http://www.timesservice.co.jp/</a>
設 立 年 月 日	1992 年 5 月 22 日
資本金又は基本財産	2025 年 1 月 31 日現在 50,000 千円
従 業 員 数	2025 年 1 月 31 日現在 2,332 名
経 営 理 念	<p>パーク 2 4 グループは、日常に当たり前にある「快適さ」や、世の中になかった新しい「快適さ」を届けることで、そこに住み、そこに生きる人々や街、社会が、より豊かに、より魅力溢れるものになるよう挑戦を続けていきます。</p> <p>お客様との相互理解を深め、人々に、時代に求められている「快適さ」を実現し、社会の持続的発展に貢献する。この考えのもと、全てのステークホルダーの期待に応えてまいります。</p>
運 営 方 針	<p>パーク 2 4 グループ(以下、当社グループという)は、グループ理念に「時代に応える、時代を先取る快適さを実現する。」を掲げ、当社グループはクルマをとめる場所を提供する駐車場サービスと、クルマをより便利な移動体として提供するレンタカー・カーシェアリングサービスを核とした事業を展開しています。多くの人々にとって移動に関するサービスがもっと便利で快適になる環境を整備するため、駐車場サービスを含めたあらゆるモビリティサービスの拡大および拡充を推進していくと同時に、全てのステークホルダーと信頼関係を構築することで、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。</p>

	<p>さらに、当社グループのモビリティサービスの拡大および拡充は、それ自体が駐車場不足の解消や交通渋滞の緩和、温室効果ガスの削減といった環境および社会課題の解決の一助となり、ひいては持続可能な社会につながると考えています。以上のことから、当社グループは、最も重視する経営指標として経常利益の二桁成長を掲げています。</p>
業 務 内 容	<p>駐車場総合管理</p> <p>無人時間貸駐車場の機器メンテナンス及び、巡回、清掃、駐車場管理コンサルティング、駐車場有人管理、駐車場施工</p>
主 な 事 業 の 実 績	<p>タイムズ駐車場 19,355 件、682,102 台</p> <p>管理受託 747 件、91,478 台</p> <p>月極駐車場（管理受託含む）3,474 件、65,109 台</p> <p>（2025 年 8 月末現在）</p> <p>【駐車場実績】</p> <p>近鉄大和高田駅前、田原本駅前南自動車駐車場、明石市立明石駅前立体駐車場、神戸市舞子駅前駐車場</p> <p>西宮市立北口駐車場、大阪市立西横堀駐車場</p>

#### 備考

- 1 法人等の概要パンフレット等を添付すること。
- 2 記載内容が欄内に収まらないときは、別途資料を添付しても差し支えない。

## 自動車駐車場指定管理者選定審査基準

団体等名称	タイムズグループ
-------	----------

審査項目	審査基準	合計 (委員 7 名)	平均 (委員 7 名)	配点 (1 人あたり)
1 経営体制				
運営の基本方針	管理運営の方針が施設設置の目的に合致するか。	48	6.9	/10
社会的責任	法人等が果たすべき社会的責任は、適切か。	52	7.4	/10
法人等の経営状態	過去の決算又は業務の経営状態は、良好であるか。	56	8.0	/10
収支計画	収支計画は、適正か。	102	14.6	/20
小計		258		
2 組織体制				
運営体制及び組織	施設の管理体制（統括責任者及び職員）及び業務内容が示されているか。	100	14.3	/20
職員の配置	人員配置及び勤務体制は、適正か。	84	12.0	/20
研修計画	職員研修及び教育体制は、適正か。	52	7.4	/10
小計		236		
3 管理業務				
施設整備	管理業務の準備は、適正か。	192	27.4	/40
連絡体制	本市との連絡体制は、適切か。	48	6.9	/10
維持管理	管理体制は、適切か。	144	20.6	/30
安全対策	利用者の安全対策及び事故防止対策は、適切か。	100	14.3	/20
危機管理体制	緊急事態発生時（事故、災害等）における危機管理体制が整備されているか。	50	7.1	/10
経理事務	経理事務は、適正か。	168	24.0	/30
個人情報保護	個人情報の取扱いと情報の管理体制は、適正か。	50	7.1	/10
小計		752		
4 運営体制について				
稼働率の向上	利用促進の取組が実施されているか。	108	15.4	/20
その他の提案	使用料収入及び利用率の増加に向けた取組か。	84	12.0	/15
その他の提案	地域住民の利便性向上に資する取組か。	72	10.3	/15
小計		264		
5 指定管理料について				
経費節減の意識	経費の節減を意識した指定管理料が設定されているか。	2,100	300.0	/300
合 計		3,610		